

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	メディア基盤学		
英文授業科目名	Foundations of Media Systems		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報システム設計学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報システム設計学専攻		
担当教官名	田野 俊一		
居室	I S - 3 4 4		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<p>【講義の狙い, 目標】</p> <p>情報システムは計算パワーを提供する単なる計算機から、人間の知性・感性・創造性に直接影響を及ぼす新たなメディアへと変貌している。様々な高度情報技術によって実現可能となるメディア形態を探求し、人間・社会の文脈での評価を通し、新たなメディアを創造することが求められている。</p> <p>そこで、本講義では、新たな情報メディアの創造のための基盤として、下記に示すように、メディアの歴史、メディアとしての情報システムのあり方とその実現技術など、広範な内容を取り上げる。</p>

<p>【内容】</p> <p>(1) メディアの歴史</p> <p>(2) メディアとしての情報システム</p> <p>情報伝達のためのコミュニケーションメディア</p> <p>代理人としてのエージェントメディア</p>

思考の道具としてのメディア など

(3) 情報メディアの実現技術

マルチメディア処理技術

知的処理技術

ヒューマンインタフェース技術 など

(4) 次世代情報メディア

【教科書，参考書】

参考資料を配布する。

【予備知識】

特別に必要としない。

【演習】

必要に応じて演習を行う。

【成績評価】

教室での議論、レポートで判断する。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【その他】

様々な情報メディアの直観的かつ面白い実例やコンセプトの紹介などの柔らかい内容と、知的処理の基本概念やアルゴリズムなどの厳密な内容から構成される、軟硬両面を持った講義を行う。